

植え替えをしてみよう

夏の花マリーゴールドは10月頃には花が終わります。3ページのローテーション通り、11月頃にパンジーとノースポールに植え替えてみましょう。どちらも寒さに強く、5月まで花を楽しめます。



①花が終わったプランターの処理



土は新しい土で入れ替えましょう

古い土には細菌が繁殖し、害虫が住み、様々なごみが混入します。土の中の栄養素に偏りが生まれ、土が劣化し腐葉土などの有機物が減少します。また、酸性度(pH)が変化しますので、慣れるまでは新しい培養土をお勧めします。



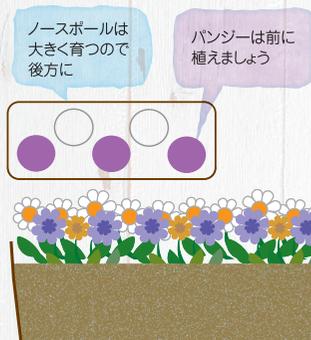
新しい培養土には適度に配合された土と腐葉土と肥料があり、殺菌されていてごみが入っていません。また、pHの調整がされていて中性になっています。プランター内の土はふるいに掛け、ごみは捨て鉢底石とプランターは水洗いし再利用します。

②パンジーとノースポールの植え付け

6ページと同じように鉢底石を敷き、前回購入した新しい培養土の残りを入れます。



鉢底石は1~2cm



古い土の再生方法

- ①ふるいにかけて、害虫や植物の根、枯葉・使用済みの肥料がすなどのゴミを取り除きます。
- ②消毒します。冬は容器に土を入れ、熱湯を万遍なくかけ、屋外に置いて霜と寒さにさらします。夏は容器に広げた土を水で湿らせ、黒いビニール袋に包んで直射日光に当てます。
- ③土壌改良材(土のリサイクル材)を混ぜ合わせるか、堆肥や腐葉土などの有機物を混合して土のバランスを整えます。
- ④土に養分を補給(元肥として緩効性粒状肥料を混ぜる)します。